

イーブンが絵本を発行しました！

兵庫と東北 つながってんねん



イーブンでは東日本大震災以降、防災ハンドブックの作成や復興をテーマにしたフォーラム、セミナーの開催とともに、東北の被災女性たちの手づくり小物とグループ活動を紹介します。

巡回展「兵庫と東北 つながっ展」の開催など、様々な事業を展開してきました。

今回、その被災女性たちを支援する取り組みを次世代にも伝えていくため、「兵庫と東北はこころの絆でつながっている」「東北のことを忘れない」との想いを込め、**絵本「兵庫と東北 つながってんねん」**を発行しました。

1 絵本 「兵庫と東北 つながってんねん」

作・絵 天野 勢津子 発行 兵庫県立男女共同参画センター
(A4版カラー・本文10ページ)

2 内容

阪神・淡路大震災で被災したおばちゃんを主人公に、あのときの経験、20年たった今の気持ち、そして東北の人たちに伝えたいことなどのあふれる思いを、心地よい関西弁と柔らかなイラストで表現しています。本文わずか10ページのミニ絵本ですが、「これって、私のことみたい。」「思わず涙ぐんだ。」などの感想が多く寄せられています。

3 配付方法

一人一冊限りで無料配付します。(配付予定部数 300部)

イー
氏名
くだ

**多数お申し込みいただき、ありがとうございました。
誠に申し訳ございませんが、配付は終了いたしました。**

【申込み・問い合わせ先】

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階
兵庫県立男女共同参画センター (TEL: 078-360-8550)
※開館時間 (月曜～金曜: 9時～19時、土曜: 9時～17時)

イーブン発行の絵本です！

絵本『兵庫と東北 つながってんねん』を発行しました！

主人公は、阪神淡路大震災で被災したおばちゃん。
あのと時の経験、20年たった今の気持ち、そして東北の人たちに
伝えたいこと・・・あふれる思いが、心地よい関西弁と柔らかな
イラストで表現されています。

「これって私のことみたい」絵本を読んで涙ぐむ人も・・・

著者は西宮市在住のイラストレーター天野勢津子さん。

本文わずか10ページのミニ絵本です。ぜひ、手にとってご覧ください。



巡回展「兵庫と東北つながっ展」

イーブン実施の講座受講生が有志で立ち上げた東北支援グループとの
コラボ企画で、女性の「生きがづくり」「仕事づくり」「エンパワメ
ント」をテーマに、ふだんスポットが当たることの少ない中高年被災
女性が手づくりしている小物の展示と彼女たちを支援する団体の活動を
紹介しています。

平成25年から始まった展示会は、県内にとどまらず関東や東北でも
巡回開催されています。

- 展 示 品：人形・根付・ポーチなどの手づくり小物、製作者や
支援団体の活動紹介パネル
- 開催実績：県内18か所・関東東北4か所、
来場者数のべ約2万人